

「また明日」と笑顔で言いたくなる学校づくり

～優しさと強さ、しなやかさとたくましさを併せもつ生徒の育成～



部活動参観・地区中学校選手権大会・地区中学生写生会

6月17日(土)に行われた部活動参観では、保護者の皆様に各会場にてご参観いただきありがとうございました。保護者の皆様の応援や声援が子供たちの励みとなり、力を発揮することができました。



校内で活動した吹奏楽部は、7月に行われるコンクールに向けて講師の先生からご指導をいただきました。美術・生活文化部は、庄川水記念公園で開催された「地区中学生写生会」に参加しました。天候にも恵まれ、自分の選んだ風景を思い思いに表現し、「清流展」に向けての作品を制作しました。

運動部は「地区中学校選手権大会」に出場しました。今年から県中体連に登録したクラブチームの参加も認められました。日頃の練習の成果を発揮しようと、最後まで粘り強くプレーしました。陸上、剣道、バドミントンが、7月の県選手権大会へ出場します。

地域クラブ参加可能に

県中体連大会

条件満たせ

県中体連が主催する大会はこれまで、各校単位の出場が前提だった。県が定める地域移行に合わせて、日本中体連がクラブチームでも全国中学校体育大会(全中)に出場できるよう参加条件緩和。県中体連も足並みを揃え、全中につながる。

37団体が出場

県中体連による、白川、庄川、高岡、新川、砺波の4地区で行われる大会向け、砺波体から参加申請



クラブチームとして初出場したVC富山の選手(奥) 南砺市立井波中学校体育館



庄川の自然美描く 中学生29人が写生会

砺波地区中学生写生会は17日、砺波市の庄川水記念公園で開催された。砺波市、砺波、小糸郡3市の美術部の生徒29人が参加し、庄川地域の自然美をスケッチした。これまで松竹丸次郎記念庄川美術部と砺波地区中学校文化祭が主催してきたが、同部は03年度末で閉部するに伴い、砺波市美術部が引き継いだ。生徒は、美穂、中川佳代子さん(小糸郡市)の指導を受けながら、新緑の山々やエールドリリーのダム湖、園内に咲く花などを丁寧に描いた。写生会は、高岡市の交流を深め、自然公園の美観を保持つてもちと毎

<令和5年6月18日 北日本新聞朝刊より>

大会運営にご協力いただきました役員の方々、子供たちのために日頃からご指導いただいております部活動指導員やスポーツエキスパートの方々に感謝申し上げます。ありがとうございました。